

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」 ～覚醒剤、大麻等の乱用をなくそう～

逢見だより

刈谷警察署
地域課発行
0566
22-0110

◎薬物乱用の実態

日本は、覚醒剤、大麻等の大きな消費国となっています。

愛知県内で覚醒剤等の薬物事犯で検挙された人は、平成8年以降、ずっと1000人を超える高水準が続いています。



覚醒剤等の薬物追放にご協力を!

NO!と断る強い意志!



- ・覚醒剤がやせる薬、大麻は音感が良くなる等と勧められても断る
- ・覚醒剤のことをエス、スピード、大麻のことをマリファナ、クサなどと呼んで格好良いもののように錯覚させるが正しい知識を身に付ける

あなたの周りで覚醒剤等の薬物を扱っている人を見たり聞いたりしたときは、警察本部か最寄りの警察署、交番までご連絡ください。

富士松駅前交番犯罪認知状況

令和8年5月の刑法犯認知件数
7件 (前年件数5件)

主な犯罪認知件数

工事場ねらい	2件	詐欺	2件
--------	----	----	----

夕暮れ時には自転車の点灯を!



※件数は刈谷警察署独自の手集計であり、公表値とは異なる場合があります。